



全身で太陽を感じる夏になりました。

「暑いですねえ」のあいさつから会話が始めると、夏本番を感じます。この暑い時期に届く暑中見舞い。一枚のはがきに書かれた短い便りからも相手の思いやりが感じられ、気持ちもなごみます。



暑中見舞いは、かつてお盆の前に食べ物などの贈り物を持って、挨拶に伺った名残りで、訪問する代わりに猛暑の時に挨拶状を出すようになったそうです。

暑中見舞いの絵はがきは、真夏の花、ひまわりや花火、真夏の風景などの絵柄が人気ですが、一昔前は、萩やススキなどの季節を先取りした秋草模様なども多く使われていました。はがきで初秋の涼しさを予感させる趣向ですね。



最近は携帯電話やインターネットから気軽にメールを送られますが、今年の夏は、大切な方に絵葉書を送られるというのはいかがですか？

## マイナンバー徹底解説セミナー開催

平成27年10月から国民一人ひとりにマイナンバー（個人番号）が通知され、平成28年1月から社会保障、税、災害対策の行政手続きで必要になります。このため各企業においても従業員のマイナンバーの管理、運用などの準備（対策）が必要です。

- マイナンバー制度が導入されたら何が変わるの？
- うちのような小さな会社にも関係あるの？
- 今から取り組むとしたら、何から着手すべきなの？
- 「特定個人情報」って何？
- 個人情報漏洩対策って何をしたらいいの？



マイナンバー

そんな疑問を解消できる「マイナンバーセミナー」を下記の通り開催いたします。

日 程：2015年8月6日（火）

9：30～11：30（受付9：15～）

会 場：島根県芸術文化センター「グラントワ」

詳しくは担当営業マンにご相談下さい。皆様のご参加をお待ちしております。

必要とされる人へ、必要とされる会社へ



株式会社 タイピック



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号  
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番  
<http://www.typic.jp>

タイピックでは、OA機器・印刷・通信・ホームページ作成からスタッフの技術向上のお手伝いまで、オフィスの効率的な運営をサポートさせていただきます。

# 今月の社長のつぶやき

今年4月24日に致知出版社藤尾秀昭社長から、3月に出版された『長の十訓』をサイン入りで頂戴いたしました。

帯封に、「そこにどういふ人がいるか。国も社会も家庭もそこにどういふ人がいるかで決まる。いつの時代も問われるのはリーダーの器量である。」とあり、推薦文には、「いま自分が置かれている立場、状況は、そのまま自己を磨く道場である。いつであれ、どんな所であれ、心がけ次第で自分を高める修行の場になる。また、そういう生き方をしなければならぬ。」とありました。



すぐに一読し、この本はすごい自分の腑に落ちるまで何度も読みこもうとおもいましたが、藤尾社長は講演のなかで「良いと思った本は何度も読んだ方がよい」「書き写したら自分のものになる」と話しておられるのを思い出し、25日から書き写しを開始し12日間かけて大学ノートに書き写し終えました。

書き写す途中で感じたところは、何度も前後を読みながら書き写すので数回読んだのと同じように頭に残る。そして多くの漢字を書くことで脳を刺激し、脳が活発になったように感じました。

過去に『稲盛和夫の論語』（あさ出版）の重要部分を大学ノート80ページにわたり書き写したことがありますし、本を読んで良い言葉は書き写すようにしていますが、これからも多くの本を読み多く書き写そうと思っています。

皆さんは年間何冊の本を読まれているでしょうか。日本人の平均読書量は12.3冊だそうです。私は何冊読んだか数えたことはありませんが、今は早朝一時間読書がノルマです。参考図書 致知出版社発行『長の十訓』

代表取締役社長 岡崎純二



## タイピック社内木鶏(月刊「致知」を読んでの感想)

我が国の伝統を継承する真の国際人を育てる O・S

志道不二子さんが設立されたオンリーワン幼稚舎は、まさに文字通りにオンリーワンの教育カリキュラムでした。祝詞を奏上したり「論語」や「教育勅語」の暗誦、英語の歌を歌って英語で挨拶するなど、とてもユニークな教育内容でした。自分の子供の頃を思い出しても、こういった教育を受けた記憶はありませんでした。志道さんは、「論語」や「教育勅語」を学ぶのは、人間として大切な思いやり、仁の精神を学ぶためです。と言われていました。子供のころから、こういった人の気持ちを思いやる訓練ができるのも、この園のカリキュラムやスタッフのおかげだなと記事を読んで感じましたし、自分も人の気持ちを思いやることのできる人になっていかないと子供たちに恥ずかしいと思いました。

最後のあたりに、「一度しかないこの命を、自分の幸せのためだけに使うのではなく、与えられた能力を僅かでも世のために使っていく。」とあり、自分でも何か世のために使える能力があるのであれば、少しでも誰かの幸せのために使っていきたいです。



# 兎澤直樹の「兎に角」伝えたいこと

『採用強化型コーポレートサイト』

みなさん、こんにちは。株式会社 船井総合研究所の兎澤（とざわ）と申します。

今回で13回目の掲載となります。よろしくお願いいたします。



船井総研という会社は、主に中小企業様の業績アップのお手伝いをしている経営コンサルティング会社です。今回は、「採用はスキルより相性」という考え方をご紹介しました。人材の獲得が難しくなっている昨今、採用はとても大切になってきています。そして、どのように人材を見極めれば良いかということで、採用はスキルより相性、つまり人としてその人が好きかどうかことが重要であるということをお伝えしました。

さて今回は、「採用強化型コーポレートサイト」についてお伝えしたいと思います。

みなさんは、自社のホームページにどれだけ力を入れていらっしゃいますか？今はスマートフォンが普及しているため、次世代を担う若い人材は、間違いなく募集広告などを見ると、その会社のホームページを閲覧します。そのときに、みなさんの会社のホームページを見て、どのような印象を抱くでしょうか。どれだけ良い会社様であっても、ホームページの作りが魅力的でなければ、良い人材は集まりにくいのです。有望な人材であるほど、しっかりと下調べをしてから面接に臨むのです。

そこで、みなさんにオススメなのは、「採用強化型コーポレートサイト」を作ることです。単なる会社紹介のようなホームページではなく、採用を意識して、人材が「この会社で働きたい」と思うようなものにすることです。そのためには、以下の点を意識してホームページを作成・リニューアルしてみてください。

- ①全ページに7人以上の笑顔を投稿載する。
- ②募集職種別にページを作り、イキイキ働く様子と成長ステップが伝わるようにする。
- ③お客様の声を7社以上掲載する。
- ④ご家族の方向けのページを作る
- ⑤社内イベントなど仕事以外の雰囲気や伝わる写真を掲載する

ぜひ、採用を意識して「欲しい人材が魅力を感じるようなホームページ」を作ってみてください。

## SAからのお勧め情報



タイピック営業担当者によるお勧め情報のコーナーです。

今月は、OA事業部の吉松がお届けします。

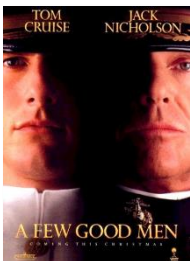


私は映画を観るのが好きで、最近観た映画の中から『アフューグッドメン』をオススメします。

キューバ米海軍基地で起きた不審な殺人事件の真相を探る若き弁護士の姿を中心に、軍隊内の組織悪を暴く過程での、登場人物たちの人間的成長を描くドラマです。

トム・クルーズ、デミ・ムーア、ジャック・ニコルソン出演で、法を守る立場の弁護士であると同時に軍人である二人が、軍隊内の規律維持のために行われていた不法な暴力による制裁が誰の命令によるものかを探る中で軍隊の権化のような基地司令のジェセップ大佐(ジャック・ニコルソン)を始め敵愾心剥き出しの相手と対決するシーンは見物です。

しかし、国防という重責を担い暴力をその存在基盤としている軍隊、しかも最前線で任務に当たる軍人の考え方は平和な暮らしをしていると中々理解できません。その平和が実は戦争とギリギリのラインで保たれていて、そのラインを保つためにはある種の狂気が必要であるという驚愕の事実がこの映画を通じて明らかになるのです。



この映画はエリート一家に育ったキャフィ中尉が自身の甘い認識を打ち砕かれながらも仲間とともに立ち直り巨悪に立ち向かっていく姿が描かれています。キャフィ中尉が真の任務に目覚めていく姿は感動的であり、私がこの映画をオススメする一番の理由です。皆さんにもこの感動をぜひ味わって欲しいと思います。

# ゆっくりやさしいパソコン教室

## ■「星に願いを…」七夕飾り

7月、今年も恒例の七夕飾りをしました。高津川から笹を切り出してきて、会社の玄関に設置し、教室の生徒さんに短冊に願い事を書いていただきました。

「入院して分かった事。健康が一番」「毎日が平穏でありますように」「楽しいことがいっぱいありますように」など、ご自分のこと、家族のこと、ちょっと風刺を聞かされた面白願いことなど、今年も色々な願い事で彩られました。

みなさんの願い事がどうか叶いますよ～に(#^.^#)



## ■第2回 リフレッシュ体操

6月29日にリフレッシュ体操講座を開催しました。今回で2回目。前回に引き続き、浜田市アクア三隅の“イケメン”インストラクター房崎さんをお招きし、ゲームも織り交ぜた90分ほどの簡単な体操で、日頃の固くなった身体をリフレッシュしました。



房崎さんのご指導で、体をほぐす体操や、体を使って脳を活性化させる“あべこべ体操”、遠く離れたホールにボールを入れるゲーム等参加者全員無邪気にはしゃぎながら楽しみました。終わった後のみなさんのさわやかな笑顔が印象的でした。

私たちのパソコン教室では、教室に通う目的が、パソコンを覚えるだけでなく、日常生活では体験できない楽しさを体験できることもテーマにしています。趣味が同じ人という情報交換したり、これまでの人生で培ってきたいろいろな方の専門知識を教えてもらったりと、パソコンの勉強だけではありません。もちろん、パソコンができるようになって自分に新しい力が身につくことで、考えたこともなかった新しい世界が切り開かれる体験をされている方もたくさんおられます。パソコン教室の入会を迷っておられる方、私たちの仲間になりましょう。

皆様のご入会、スタッフ一同お待ちしております。



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします